

島根県でシロテンマを再確認

澤田達也*

Gastrodia elata Blume var. *pallens* Kitag. rediscovered in Shimane Prefecture

Tatsuya Sawada*

Keywords : *Gastrodia elata* var. *pallens*, Shimane Prefecture, Rediscovery, Endangered species, Distribution record

キーワード : シロテンマ, 島根県, 再確認, 絶滅危惧種, 分布記録

1. はじめに

シロテンマ *Gastrodia elata* Blume var. *pallens* Kitag. はラン科オニノヤガラ属で、遊川ら (2015) によれば、海外では朝鮮半島に分布、中国東北部の分布についてははっきりしない、冷温帯～暖温帯の落葉広葉林下に生育する、オニノヤガラの変種とされているが、全体により小さく、花の形態に違いがあり、開花期がより遅いことなどから別種とすることが適当であろう。分布が限られ個体数も少ないため生態はよくわかっていないが、松村(1905)に記載されているように、古くから認識されていた。

島根県では丸山 (1985) に種名が出ているのみであるが、このたび本県での再確認がなされたため、ここに報告する。

2. 発見の経緯

2025年7月25日に島根県益田市匹見町を訪れた際、谷奥の川沿いの斜面で本種を確認した。オニノヤガラと比べると、花色が白色で花数が少なく、地上茎が約20cmと全体的に小型のためシロテンマと同定した。開花株が1株、結実株が1株隣接しており、周囲を確認したがこの2株のみであった(図1)。



図1 シロテンマ

3. 近県における分布状況

広島県においては「絶滅のおそれのある野生生物(「レッドデータブックひろしま2021」)」では「絶滅危惧I類(CR+EN)」に指定されている(広島県自然環境課, 2022)。鳥取県においても「レッドデータブックとっとり第3版(2022年改訂)」で「絶滅危惧I類(CR+EN)」に指定されている(鳥取県自然共生課, 2022)。岡山県においては「岡山県野生生物目録2019 ver.2.0」ではオニノヤガラに含まれており「絶滅危惧II類(VU)」で指定されている。また環境省の「第5次レッドリスト(植物・菌類)」では「絶滅危惧IA類(CR)」に分類されている(https://www.env.go.jp/nature/kisho/5th-rl-2025/VP0696_RDB5th.pdf (2025.10.8閲覧))。

* 島根植物研究会, 島根県安来市
Shimane Botanical Society, Yasugi City, Shimane Prefecture

4. さいごに

中国地方では広島県，鳥取県，岡山県などで分布が知られていたが，その分布の連続性を示す形で鳥根県での分布が再確認された。したがって本県での確認は，中国地方における本種の分布状況を補完する重要な記録である。

謝 辞

本報告をまとめるにあたり，観察会に同行いただいた皆様に感謝申し上げます。

引用文献

- 広島県自然環境課（2022）レッドデータブックひろしま2021. 425pp. 広島県自然環境課. 広島.
- 丸山 巖（1985）しまねの草花. 63pp. 山陰中央新報社. 鳥根.
- 松村任三（1905）帝国植物名鑑 下巻 前編. 丸善. 315pp. 東京.
- 鳥取県自然共生課.（2022）レッドデータブックとっとり第3版. 278pp. 鳥取県. 鳥取.
- 遊川知久（2015）日本のランハンドブック（1）低地・低山編. 72pp. 文一総合出版. 東京.